

四十日間の夏休みがあけ、九月一日より二学期を始業しました。この夏は大雨による水害があれられた方々におかれましては心よりお見舞い申し上げます。一日も早い復旧を願つております。本校においても運動場奥の法面が崩落しました。休業中でもあり、人命への被害はありませんでした。大雨の爪痕が残る状況です。

今回の災害を通して、改めて命を守る「備え」について考え、「転ばぬ先の杖」の重要性について深く受け止めた次第です。ご家庭におかれても自然災害に関わらず、あらゆる難への「備え」を万端にされ、「日常」の実現に努力されることを願います。保護者の皆様方には、夏休み期間中、学校から提示しました課題への取組についてご指導、ご支援いただき、心より感謝申し上げます。二学期の様子から子供たち一人一人がひと夏を越え、一学期の姿から一回り大きくなつたようにも感じています。二学期は多くの行事を予定しており、その中で、心に響く体験による豊かな感性の醸成を目指しているところです。年度を通じて、生活・学習環境として、とても良い時期です。心身ともに成長できるよう、一つ一つの行事、教育活動に力を入れてまいりたいと考えます。二学期は「迫る」を意識して、よりよい人間関係の構築、自己変革の実現を目指していきたいと思います。皆さんご支援よろしくお願ひ致します。



登 小 だ よ り

長月号



登立小HF
文青校長

二学期は…。

せまる
迫る

ここをひらいて、 しようと、 からづよく、 かづくこと

…心を開いて、 正直に、 力強く、 近づくこと

もくひょう せま とも せま せんせい せま

目標に迫る。友だちに迫る。先生に迫る。

じぶん せま

自分に迫る。

目標をはっきりと

先生とじっくり

友達とみっちりと

自分としっかりと



崩落した隣接する
法面の様子



良書のすばらしさ～読書の秋をむかえて～

人生の大きいよろこびの一つは、ことばと文字をもち、読み書きのすべてを伝授されたことにある。これあるがゆえには、ひとりひとりの寿命こそ短いが、祖先から子孫に通じて文化の継承という永遠の発展性をもち、宇宙の秘められた調和と法則をも解明することができる。また個人の生涯においても、人は読書により古今の賢者を師として、はるか数千年の歴史をさかのぼり、また広く東西の知識を学ぶことができるが、読書を外にしては祖先がのこしてくれた文学上の大きいなる財宝や、真実な朋友、親切な忠告者、愉快な伴侣を得ることがむずかしいであろう。良書は何をおいても読むべきである。

この文章には、読書の素晴らしさがつづられています。初めて目にしたとき、自分の読書する目的が明確になったことへの感動を覚えています。季節は秋、「読書の秋」とも言われます。良書を手に夜更かしし、本の世界にどっぷり浸ってみたいと思います。

パークー先生、ようこそ
2学期から、新しいALTの先生が着任されました。パークー・コップランド先生です。カリフォルニアから来日されました。明るく、笑顔で接してください。三回目の来日で日本語も堪能です。のびっ子たちとの楽しい外国語の学習ができる期待しています。



中学生の職場体験 9月3日から二日間、大矢野中学校の生徒さん3人が職場体験を本校で行いました。二日間の教師体験です。3人とも本校の出身であり、のびっ子の先輩です。笑顔の絶えない、礼儀正しい姿は立派でした。将来の職業選択への有効な体験になれば幸いです。3人の夢実現をのびっ子全員で願っています。



さん

- 将来は野球に関わる仕事に就きたいです。
- 小学校の時に好きだった給食は「カレー」でした。
- のびっ子へ
毎日笑顔で、頑張ろう!!

さん

- 将来は、市役所に入り、上
天草に貢献したいです。
- 小学校の時に好きだった
給食は「からあげ」でした
- のびっ子へ
楽しい日々を自分の力で
つくり出さん

□将来は、人と関わる仕事に就きたいです。

□小学校の時に好きだった給食は「揚げパン」でした。

□のびっ子へ
楽しく、元気で、毎日を幸せいっぱい過ごす

あとがき 保護者の皆様方へ情報の配信手段として「安心安全メール」を活用しております。本メールサービスは、協賛事業所のご協力により、学校やご家庭に費用の負担なく運用することができます。本校が活用しているメールサービスの協賛事業所は、「熊日新聞大矢野販売センター」様と「ゆめタウンはません」様です。学校代表（校長及び水野PTA会長）が事業所訪問やお手紙でのお礼のご挨拶を行っております。協賛事業所様への深い感謝の念をもって、今後も活用していきたいと思います。

